

第99回 日本産業衛生学会

すべての働く人への産業保健

—— 実践と学術の協働で挑む ——

国際特別講演

5月28日(木)



演者 Edward J Boyko

Department of Medicine, University of Washington

1

14:50～15:50 第1会場
Metabolic Diseases in Japanese Americans

Finding from the Japanese American Community Diabetes Study

📍ご紹介 日系アメリカ人糖尿病研究 (JACDS) は、内臓脂肪が糖尿病発症の鍵であることを世界に先駆けて示した歴史的な研究です。日本人の体質に根ざした科学的知見から、産業保健における糖尿病予防の新たな視点を提示します。アジア人の代謝疾患理解を深める講演として注目の内容です。

2

5月30日(土)

09:00～10:00 第1会場
The Future of Occupational Health

- what can we expect ?



演者 David Koh

Saw Swee Hock School of Public Health, National University of Singapore

📍ご紹介 急速な技術革新と社会変化の中、産業保健は企業の安全管理を超え、社会の持続可能性を支える基盤へ。高齢化やメンタルヘルス、AI、気候変動など新たな課題に直面する今、シンガポールの先進的な取り組みから日本の未来を考える。産業保健の次のステージを示す講演です。



AI 同時通訳実施決定！！

- ・AIによる同時通訳 (ポケットーク sentio) が利用可能です。
- ・利用はご自身のスマートフォンにて実施頂けます。(対応 OS は事前にご確認下さい)
- ・回線の混雑が予想されます。適宜ご自身の通信手段もご活用下さい。
- ・活字、音声ともに利用可能です。音声利用時はご自身のイヤホンをご持参下さい。